

新聞掲載

平成26年度





街路樹
○…未婚女性に結婚式を体験してもらおうイベント「なでしこフェスタ」が6日、福井市洲4丁目の八雲迎賓館で開かれた。参加者は純白やピンクなど好みのウェディングドレスで披露宴の雰囲気につくろうと、同市の社南公民館が企画。地元を中心に市内の20代女性14人が参加した。縁結びの神事後、披露宴会場をゆっくりと歩き、式場のカメラマンが記念撮影。緊張気味だったが何度もフラッシュを浴びるうちに、表情をほころばせていた。

○…参加者の女性は「思ったよりドレスが重かったけれど、いい予行練習になった。写真の出来上がりが楽しみ」と笑顔を見せていた。

2014年(平成26年)4月7日 福井新聞

結婚式 体験できる
社南公民館企画
結婚式をプチ体験。縁結びの祈禱やウェディングドレスの試着などを体験できる「なでしこフェスタ」が6日、福井市洲4丁目の八雲迎賓館

6日、八雲迎賓館で

で開かれる。参加者を募っている。無料。
同市社南公民館が企画した。市内の20～25歳の未婚の女性が対象。
同迎賓館は昨年9月にオープンした。当日は美容師がヘアメイクし、好みのドレスを着て1人ずつプロのカメラマンに写真撮影してもらおう。メールは ymina-keomxi@fnet.ne.jp
で開かれる。参加者を募っている。デザートやエスティーシヤンのハンドマッサージも体験できる。
午後1時から(6人)と午後3時から(4人)の枠に若干名の空きがある。先着順で、電話かメールで申し込む。問い合わせは同公民館 0776(33)6666。メールは ymina-keomxi@fnet.ne.jp

2014年(平成26年)4月3日 福井新聞

お清めや試着で 挙式の良さ体感
福井で14人
未婚の女性に神前結婚式の良さを体感してもらおうと6日、福井市洲の結婚式場「八雲迎賓館」で縁結び

地元の社南公民館などが主催し、県内の23～27歳が参加。式場内の神殿で出雲大社福井分統の神官によるお清めを済ませ、縁結びを祈願した。さらに、好みのドレスを試着できるイベントが行われ、14人が参加した。
福井市舟橋の会社員及川比彩さん(25)は「伝統的な儀式も体験でき、ドレスまで着られて満足。結婚式っていいな」と話していた。



ウェディングドレスを試着した女性(福井市洲の八雲迎賓館で)

2014年(平成26年)4月7日 読売新聞

調理、材料こたわるぞ

社南公民館「食学部」が始動

食事やカフェを楽しむ（参加者は旬の野菜を使っ
ながら食について理解をたヘルシーランチを味わ
深める福井市社南公民館
の「食学部」の第1回活
動が23日、同市西谷2丁
目の「カフェ&キッチン
フリーダ」で行われた。区
周辺の店を巡り、店長



ランチの食材について店長（左）に質問する参加者
23日、福井市西谷2丁目の「カフェ&キッチン
フリーダ」

らから話を聞く。参加者
は毎回異なり、初回は主婦
ら14人が「入部」した。
減農薬や有機栽培の県
内産野菜を使った5品
が彩り豊かに盛られたラ
ンチプレート。塩麹で味
付けした鶏団子は、モロ
ヘイヤや金時草などの
「ネバネバ野菜ダレ」が
添えられ、梅風味でさつ
ぱりとした味。ポテトと
レンズ豆をあえたバジル
風味のサラダ、野菜のピ
クルスなども好評だっ
た。

食後、店長の渡辺英美

2014年（平成26年）7月24日 福井新聞

さん（40）は「生産者の食
菜へのこだわりなど勉強
たい」と話していた。次
物への愛情を料理で伝え
たい」と思いを語った。
た。調理のアドバース
フェでハーブをテーマに
山田久美さん（54）は「野
を参考に家でも作ってみ
開く。（畑祐一郎）

社南公民館

福井市社南公民館は本
年度、食事を楽しみながら
食のプロから食材の知識
や調理のコツなどを学ぶ
新企画「食学部」を立ち

上げる。第1回のランチ会
を23日午前11時半から、
同市西谷2丁目の「カフェ
&キッチン フリーダ」で
開く。市内在住の市民が対
象。参加する部員を募

店巡りランチ、ディナー

食のプロから学ぼう

「食学部」23日開講

集している。費用は千円。ランチを味わう。定員は
月1回のペースで社南14人で先着順。電話かフ
地区周辺の店を巡り、ラ
ンチやディナー、カフェ
を楽しむながら店長らに
話を聞く。一度参加する
と「入部」と見なし、次
回から優先的に申し込み
ができる。

23日は、地元の旬の野
菜にこだわったヘルシー
fcvnejp

2014年（平成26年）7月17日 福井新聞

キャンパスは公民館

福井市の社南公民館（種池二丁目）が、ユニークな教育講座を展開している。すでに健康づくりの一端として食の大切さを学ぶ「食学部」が始動し、九月には短期間で瘦身を目標とする「ダイエット部」もスタート。担当者は「大学の「学部」のようにいろんな部を設けたい」と、専門知識を身近に学べる「社南大学」の活動の輪を広げる構えだ。（柱知之）

福井・社南

「食学部」の活動は七月に始まった。現在、地元福井市社南地区の住民を中心に約三十人が「食学部」として登録。カフェやレストランで有機野菜を使ったりした健康に良い食事を楽しみな

健康食やダイエット

「食学部」の活動は七月に始まった。現在、地元福井市社南地区の住民を中心に約三十人が「食学部」として登録。カフェやレストランで有機野菜を使ったりした健康に良い食事を楽しみな

ユニーク「学部」続々

「食学部」の活動は七月に始まった。現在、地元福井市社南地区の住民を中心に約三十人が「食学部」として登録。カフェやレストランで有機野菜を使ったりした健康に良い食事を楽しみな

疲れ癒やすハーブ効能学ぶ



ハーブティーやハーブを使ったシフォンケーキに舌鼓を打つ参加者たち＝福井市の「カフェ ソラ」で

福井市社南公民館 食学部が講座

福井市社南公民館の教育講座 効能について学んだ。猛暑が続く中、夏の疲れを癒やすヒントが二十三日、同市加茂緑苑町の「カフェ ソラ」で、ハーブのブティーなどを楽しみながら、

オーナーの山岸由美さん（左）の話に耳を傾けた。

七月から始動した食学部の活動の第二弾。同店では庭でローズマリーやミントなどのハーブを無農薬栽培しており、それを使ったスイーツやランチが看板メニュー。参加者たちは、リンゴのチップとカルダモン、シナモンなどが入ったホットティーや、消化を助けて発汗・利尿作用もあるフェンネルを使ったシフォンケーキを味わった。

山岸さんは「ローズマリーは殺菌作用が強く、肉を炒めると風味が上がる。ジャガイモとの相性もいいなどと、食欲を増進させたり消化を促進させたりするハーブの効能を説明。参加者は栽培法やハーブティーを入れるコツを熱心に質問していた。

夫と参加した福井市種池二丁目の山中道子さん（左）は「家にもミントがあるが、どう使ってもいい分からなかった。教わったミント入りの冷緑茶を試してみたい」と話していた。活動は「食」をテーマに月一回ペースで続けていく。問い合わせは、社南公民館＝電0776（35）9559＝へ。（北原愛）

2014年（平成26年）8月24日 日刊県民福井

講師の今井由美子さんと一緒に、ご褒美のナシのゼリーとアップルパイを味わう社南ダイエット部のメンバー＝11日、福井市社南公民館で



福井市社南地区の住民らが健康のためにダイエット部を結成し、9月から社南公民館(種池2丁目)を拠点に活動をしている。11日には活動の一区切りを迎え、メンバー全員が体重や体脂肪率の減少を確認。1カ月間にわたって頑張ったご褒美として、これまで控えていたスイーツを味わって成功を喜び合った。(山内道朗)

福井・社南公民館集うメンバー

同公民館の保護者サークル「YMPPAカフェ」の活動の一環、子どもたちを健全に育てるためには、保護者の心身が健康でなければならぬという考えから賛同者を募り、三十一・六十代の男女十二人が九月十三日から、体重や体脂肪率を無理なく減らすことを目標にダイエットに挑戦していた。メンバーは、同市花堂南一丁目のスポーツクラブ「ボクシー」の健康運動指導士、今井由美子さんから家庭でもできる運動を教わって汗を流した。毎食のメニューも書き記して今井さんの指導を受け、ダイエットに励んでいた。

この日の参加者七人全員が一カ月前から体重や体脂肪率が減少し、基礎代謝や筋力がアップしていたことが分かり、ご褒美としてアップルパイとナシのゼリーが贈られ、一カ月ぶりのスイーツを堪能。「ウエストが引き締まった」「体重が二キロ落ちた」と会話を弾ませながら、久々のスイーツを堪能していた。

参加者の中でただ一人の男性、刀根朝広さん(三十一)門前二丁目は、体脂肪率がメンバーで最も多い3%減に成功。「要のカロリーを計算した食事の協力や、頑張った運動で無理なく効果が出た。食べた物などを書くことで意識に変化が生まれた」と話す一方で、「二百五十キロのご褒美に、今日の夜、ご飯で調整しない」と一と苦笑いした。ダイエット部は、今後も毎週土曜日を中心に続け、新入部員も募集していく。興社南公民館(077-636)95559

健康的に1カ月で成果

ダイエット部 甘いご褒美

至民中の3年生(左列)に手作りのお守りを渡す社
南小児童ら＝15日、福井市至民中



人生の岐路にエール

手作り 桜のお守り贈る

社南地区住民ら 至民中3年生に

福井市社南地区の子ど
もと住民が協力して桜の
押し花のお守り349個
を作り15日、地区内の至
民中3年生に贈った。受
贈など人生の岐路を迎え
る3年生へのエールを送
った。

お守りづくりは社南公
民館が初めて企画。4月
に社南小3年生が校地内
の開闢になった桜の花
と、散った後に芽吹いた
葉を摘み取り、地区住民
が押し花にした。それを
加工した。

長や社南小児童ら5人え、不安や悩みを抱える「小中生」は、「一つ一つ思
が、代表の生徒にお守りが頂いたお守りを手に、いそいそと丁度いい作っ
を準備した。福井連業さ、夢の実現に向けて頑張る、お守りを見て、やる
ん(至民中3年)が「受たい」とお礼を送った。気を出してほしい」と話
輸という大変な時期を過 渡期をみなさん(社南)にいて、(福井二画)

私のお菓子の家 本物に

社南地区児童生徒デザイン

最優秀2人にプレゼント

子どもたちが絵に描いたお菓子の家を、本物のケーキとしてプレゼントする福井市社南地区のお菓子の家コンテスト



小学の部最優秀賞に輝いた北島明花さんと、北島さんの絵を基に作ったケーキ。11日、福井市社南小

スト」の表彰式が11日、ち、願はかなうことを知ってほしいと、社南公た北島明花さん(社南小2年)と中島未夢さん(至民中1年)に、それぞれパティシエが作った世界に一つだけのオリジナルケーキが手渡された。子どもたちに夢を待

店「オールロージュ」が最優秀賞2名のデザイン四色とりどりのクッキーで作られた家。壁紙の模は式ケーキを盛り取ったと笑顔を見せた。北島さんの作品は、編組菓子、壁はチョコレート。北島さんは「想像力を

2014年(平成26年)11月11日 福井新聞

「夢のケーキ」が実現



「おかしの家」を考えた北島明花さん(左前)と福井市の甘南小学校で

「おかしの国のおかし/なケーキ」を考えた北島明花さん(左前)と福井市の甘南小学校で

おかしの家デザインコンテスト

北島さん 中塚さん 最優秀

福井市甘南地区の子も
たちに夢のケーキを夢見て
もちろ「おかしの家デザイン
コンテスト」の入賞者が
決まりました。地元、甘南小
学校(種世丁目)と至民
中学校(南庄町)で表彰
式があった。最優秀賞の女
子二人は、それぞれのテ
ーブルを基にした本物の
ケーキがプレゼントされ
た。

今年、生徒七十八人から応募
があり、甘南小三年の北島
明花さんなど、至民中一
年の中塚未寛さん二名が最
優秀賞に選ばれた。

北島さんの「おかしの家
ベヨウモ」は、タイトル
通り家の形をしたケーキ。
朝顔や朝顔の花がさまざま
な色のクッキーなどで彩
られている。中塚さんの
「おかしの国のおかしな
ケーキ」は、カスタード
クリームを塗り、イチゴを
模したケーキの上、イチ

ゴで家を模している
のが特徴。地元の菓子店
「オールド・タコ」(種世丁
目)が実物を作り上げ
た。

両校での表彰式で、二人
は皆内閣総理大臣から表彰状と
ケーキを受け取って喜満
ち。北島さんは「思った通り、
しほく取って食べた
い、中塚さんは「想像以
上、まずきと想像が出な
い、と夢がかなった喜びを
かみそめた」。

(種世)

社南公民館に「国際部」

大人の部活動 世界の食文化学ぶ

福井市社南公民館が取り組んでいる「大人の部活動」に、新たに「国際部」が発足し17日、同市加茂河原4丁目のロシア料理店で初の活動を行った。社南地区住民ら約20人が参加。同店のオーナーから解説を受け、ロシアの食文化を学んだ。

同公民館では7月、グ

ルメを楽しむ「食学部」を始めた。この延長として、世界の食を学ぼうと国際部を発足させた。

テーブルに水ギョーザのペリメニ、サラダのオリヒエ、ボルシチなどのロシア料理が次々と運ばれた。料理店のオーナー西本真さんが各メニューの内容や歴史、名称の発

た。

ロシア料理は初めてという女性は一珍しい料理でおいしく、いろいろ勉強になった。友達にも教えてあげたい」と話していた。(佐々木哲也)



ロシア料理店のオーナー(左)の解説を聞く参加者＝17日、福井市のすうぶ屋

2014年(平成26年)12月18日 福井新聞

付せん7000枚窓彩る

社南公民館
恒例アート ヒツジ、妖怪描く

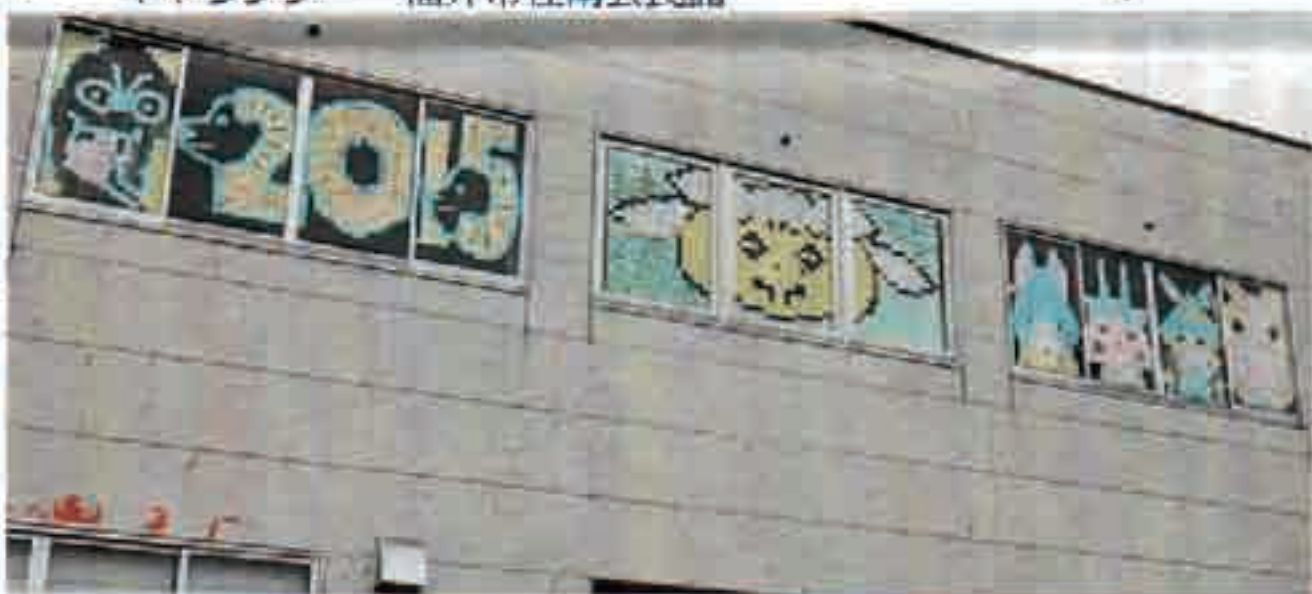
福井市社南公民館の窓に、メモ書きなどに使う付せんを貼ってモザイク画を描く「付せんアート」が今年もお目見えした。千支にちなんだヒツジや、アニメや映画で子どもたちに人気の「妖怪ワ

オッチ」のキャラクターが住民たちの注目を集めている。

20、40代の住民有志が毎年企画し、今回で4回目。大人7人のほか、地区の小中学生3人も加わり、昨年12月下旬の2日間、朝から夕方まで懸命に作業をした。

付せんは市販の5センチ角で、青、緑、オレンジ、ピンクなど約7千枚を使用。前回使った付せんも再利用した。公民館主事の真柄麻美さんが作った図面を基に、玄関前のガラスと2階の窓ガラスに1枚ずつ付せんを貼り付け、愛らしい羊と5体のキャラクターを完成させた。

付せんを貼って描いたヒツジと妖怪ゲームのキャラクター＝福井市社南公民館



早速スマートフォンで、真柄さんは「キャラクターは曲線が多く、苦

劳した。公民館に興味を持つきっかけになれば」と話していた。

2015年(平成27年)1月21日 福井新聞

福井市

ありがとう



測2

竹内 寛(73)

社南公民館の館長です。今年、成人の集いに参加してくれた44人の皆さん、ありがとうございます。たくさん集まってくれてうれしかったです。今後、若い皆さんと地域を盛り上げていきます。

「ありがとう」「夢風船」「話いわい」コーナーへの投稿を募集しています。問い合わせは本社社会部、または県内各支社、支局まで。

社南地区（公民館）のできごと

1 月

南南居・北南居が合併し、南居町が誕生

2 月

「アイアイサロン学級」「サウスジーシー学級」が終了

社南地区自治会連合会の事務局 1 名体制が確立

4 月

任期満了による社南公民館主事 3 名が決定

自主グループ「社南キャンパス」開講

8 月

環状西線の歩道整備工事が始まる

9 月

今年度から敬老会名簿の廃止

10 月

社南地区体育祭を初めて至民中学校で開催

27 年 1 月

社南地区初めての「はたちのつどい」を開催

☆☆☆2014 年 重大ニュース☆☆☆

- 消費税 8 % に引き上げ
- 韓国で旅客船セウォル号沈没 死者 295 人
- 「富岡製糸場」が世界文化遺産に登録
- 広島市北部の土砂災害で 74 人死亡
- エボラ出血熱でWHOが緊急事態宣言
- 全米テニスで錦織圭が準優勝
- 御嶽山噴火で死者 57 人、行方不明者 6 人
- 青色 LED 開発で赤崎勇氏、天野浩氏、中村修治氏 が
ノーベル物理学賞を受賞
- 高倉健さん死去
- ノーベル平和賞に マララ・ユスフザイさん (17 歳)
- S T A P 細胞論文で改ざんなど不正発覚